



平成 27 年 5 月 11 日

各 位

会社名 **フタバ産業株式会社**
代表者名 取締役社長 三島 康博
コード番号 7241 東証・名証第1部
お問合せ先 上席執行役員 小木曾 伸一
TEL (0564) 31-2211

営業外費用及び特別損失の計上並びに業績予想値と決算値の差異と 期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 3 月期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)において、営業外費用及び特別損失を計上するとともに、平成 27 年 2 月 2 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期の業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、上記とともに、平成 27 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当予想につきましても修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 営業外費用及び特別損失の内容及び金額

(1). 営業外費用

本日、別途開示しております「過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」に記載されているように、持分法適用関連会社が債務超過に陥っている可能性があることが判明したため、同社に対する債権等に対して、個別財務諸表において貸倒引当金繰入額 740 百万円を計上し、連結財務諸表において持分法による投資損失 868 百万円を計上しております。

(2). 特別損失

個別財務諸表において、(株)フタバインダストリアルインドネシア、重慶福達巴汽車部件(有)および東莞双叶金属制品(有)の3社においては売上高が想定を下回るなど業績が低迷し純資産額が下落したため、関係会社株式評価損 3,054 百万円と債務保証損失引当金繰入額 458 百万円を特別損失として計上しております。また、フタバインダストリアルUK(株)の財政状態及び業績等を勘案した結果、財務の健全性の観点から、投資損失引当金繰入額 684 百万円を特別損失として計上しております。なお、いずれも連結財務諸表に与える影響はございません。

2. 平成 27 年 3 月期通期業績予想と実績との差異

平成 27 年 3 月期 通期 連結業績予想数値と実績との差異(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	417,900	3,600	2,800	1,200	17円15銭
実績値(B)	422,874	4,367	2,116	1,039	14円86銭
差額(B-A)	4,974	767	△684	△161	—
差額率(%)	1.2%	21.3%	△24.4%	△13.4%	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	399,678	2,784	573	1,454	20円79銭

3. 業績予想との差異の理由

平成 27 年 3 月期通期連結業績につきましては、売上高が想定を上回り、原価低減活動の効果もあって営業利益が増加しました。また、上記にありますように、営業外費用として持分法による投資損失を計上したこと等により、経常利益は予想を下回りました。また在外子会社において繰延税金資産の計上があったことなどから当期純利益における予想と実績の差額は経常利益の差額より小さくなっております。

4. 配当予想の修正

(1). 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
前回予想 (平成26年4月24日)	—	0.00	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	3.00	3.00
当期実績		0.00			
前期実績 (平成26年3月期)	—	0.00	—	3.00	0.00

(2). 修正の理由

当社は株主の皆様の利益向上を経営の重要課題のひとつとし、利益配分につきましては、安定的な配当の維持を基本に、経営成績・配当性向などを総合的に勘案し、株主の皆様のご期待に沿うよう努めております。当期の期末配当金については「未定」と公表しておりましたが、前期と同様、1株当たり3円を配当させていただく予定であります。

以 上